



振興会だより

富山県立にいかわ総合支援学校

No.25

ごあいさつ



にいかわ総合支援学校
教育振興会 会長
横山 栄

横山 栄

今年の二月から、新型コロナウイルスの大流行により日本においても大きな混乱を招いております。富山県においては、特別支援学校も臨時休校とし感染拡大防止に努めました。にいかわ総合支援学校では、保護者の事情も十分に考慮し、学校において自主学習をすることも可能とするなど十分な配慮をして実施されました。実際にはデイサービス等を利用された児童生徒が多かったと聞いております。私はこの原稿を三月末に書いておりますが、東京オリンピック・パラリンピックの一年程度の延期が決定されるなど、今後どのような事態となるか、いつまで続くのか全く想像が付きません。会員の皆様におかれましても何かと不安な日々をお過ごしのことと思いますが、十分気を付けて頂きたいと思っております。

さて、二〇一九年末から、文部科学省が「GIGAスクール構想」を打ち出しました。これからは何をすべきか迷っている教育ICT担当者も多いのではと思います。この構想は、希望する全ての小・中・高等学校、特別支援学校の校内LAN整備を支援するため、整備費用の二分の一を補助する予算がついています。いよいよ、一人一台の学習者用PCの導入を二十三年度までに実現する計画で、今後教育現場の状況が大きく変わろうとするスタートだと思えます。教育振興会に関係の皆様には、校訓でもあります「明るく」「仲良く」「元氣よく」をいつも胸に抱き、児童生徒と共に精一杯頑張ります。

「年度初めにあたり」



校長 牛島 和成

この度、米田 肇校長の後任として着任しました牛島 和成です。前校長同様、子どもたちが安全で安心した学校生活を送れるよう、学校運営に当たりたいと考えていますので、教育振興会の皆様には、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて、二月以降「新型コロナウイルス感染症」の感染拡大を防止するため、本校におきましても臨時休校が続いており、子どもたちにとつては不慣れた生活を余儀なくされています。教育活動を制限され、心苦しい限りですが、子どもたちは、改めて友達と学習することの楽しさに気づいてくれたのではないのでしょうか。一日も早く学校が再開され、笑顔で一杯の学校に戻ることを切望しています。

校訓である『明るく 仲よく 元氣よく』にのっとり、小学部では「基本的な生活習慣を身に付け、元気に日常生活を送る」、中学部では「集団活動の中で自分の良さを知り、自立した生活を送る」、高等部では「地域社会の一員として充実した生活を送る」とした各学部目標の実現に向け、教職員一同力を合わせ取り組んでまいりたいと思えます。これからの地域の皆様との連携はもとより、地域に根ざし、開かれた学校づくりを推進していきたいと考えていますので、教育振興会の皆様方には、今後とも変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

「PTA活動へのおもい」

PTA会長 小松 浩美



我が子が、本校に入学して、はや十年の月日が経ちました。学校行事の運動会や学習発表会はもちろんのこと、PTA活動も積極的に参加し、楽しい時間を過ごしてきました。これまで、PTA活動に参加することで、保護者同士の交流も増え、有意義な時間がありました。そこで、私にも協力できることはと考えると、PTA会長を務める事となりました。

さて、本校のPTA活動では、夏まつりやクリスマス会等、元気に遊びたい子は走り回り活動を楽しんだり、友達と話をしたい子は会話を弾ませたりと、個人に合った楽しみ方で参加しています。小学部から高等部へと成長するとともに楽しみ方も変わってくるようです。

また、学習会では、講師の方の話を聞き、日頃分からない事や不安な事などの質疑応答があり、卒業後の生活を考える良い機会になります。作業所等の見学では、未来の子ども達の生活が見えるよう楽しみでもあり、考えさせられる時間でもあります。

こういった今までの活動を参考に、PTA役員の方々と共に尽力し、よりよいPTA活動を目指したいと考えています。初めての事で、いたらぬ点もごさいますが、教育振興会の皆様、先生方、保護者の皆様のご指導、ご協力を宜しくお願いいたします。

教育環境がより充実し快適に！

事務局長 坪島 勇

昨年度は、特別教室のエアコン整備や生徒用トイレの洋式化、体育館外壁の改修など工事が多く、児童生徒にも不便な思いをさせましたが、三月にようやく全ての工事が終了しました。

特に特別教室のエアコン整備では、かねてより横山会長を始めとする関係各位の皆様にご尽力いただき、大変感謝申し上げます。

近年は温暖化の影響か、真夏日や猛暑日が非常に多く、「体温調節が難しい」、「暑さで情緒不安定になる」など児童生徒には過酷な日々が続きましたが、これで教室はもとより、特別教室やプレイルームにもエアコンが完備され、身体的なケアが必要な児童生徒にも、快適な学習環境を提供することができるようになりました。

また、既に家庭では一般的なとなった洋式トイレについても、生徒が使用する全てのトイレが洋式化され、より使いやすく生まれ変わりました。教育環境の整備に終わりはありません。これからもより充実した環境を提供できるように、整備を進めてまいります。



みんな大好き！ふわふわ遊具 くエアトランポリンの購入く

小学部主任 中林 由利子

昨年度、教育振興会より、側壁付きで跳びはねても安全なエアトランポリンを購入していただきました。これまで使用していたものは、二十年以上前のもので空気漏れがあり、補修しながら使っていました。体全体を使って跳びはねたり、大きな揺れを感じたりするのが大好きな子供たちは、真新しいエアトランポリンを見て、「わー」と歓声をあげて跳び乗ろうとするなど大喜びでした。上下や複雑な揺れを経験することで身体のバランス感覚が高まったり、教師や友達と同じ空間で揺れる経験をすることで、周りの教師や友達を意識し、エアトランポリンで遊ぶことを要求したりする姿が多くみられるようになりました。今後大切に使用させていただきます。



植草学園大学名古屋恒彦教授を招いて

研修部主任 平澤 亜希子

本校では、小・中・高等部の一貫した支援の在り方を追究し、「教師のための授業改善ポイント・授業観察シート」を共通ツールとし、学んだ力を実際の生活場面で活用できることを重視する授業研究を推進しています。昨年度は植草学園大学の名古屋恒彦教授をお招きし、八月に演題「主体的・対話的で深い学びの

視点からの授業作り」と題して講演会を行い、十一月には各学部の授業について直接アドバイスをいただく授業研究会を行いました。

児童生徒の卒業後の自立と社会参加を見据えた実践を推進するに当たり、今後とも保護者の皆様及び関係機関の皆様のご協力をお願いいたします。



スクールバスの増便

昨年度より、登校便のスクールバスが一台増えました。入善町から通学する児童生徒の数が増えたため、滑川便、魚津便、朝日・黒部便と入善便の四台のスクールバスが毎朝運行しています。



令和2年度 主な行事予定

6月10日(水)~23日(火)	就業体験・校内実習	
6月16日(火)	学校見学会(高)	
6月17日(水)	学校見学会(中)	
6月18日(木)	学校見学会(小)	
8月20日(木)	学部体験学習(高等部)	外部生
9月10日(木)~11日(金)	修学旅行(中学部3年)	
9月15日(火)・16日(水)	学部体験学習(小・中)	
9月25日(金)	学部体験学習(高等部)	内部生
9月30日(水)~10月2日(金)	修学旅行(高等部3年)	
10月17日(土)	学習発表会	
11月5日(木)~26日(木)	就業体験・校内実習	
11月12日(木)・13日(金)	学校公開D A Y	
2月13日(土)	学習参観	
3月	卒業証書授与式	

※感染予防防止のため、1学期の行事は変更の可能性があります。随時ホームページにのせます。

(URL) niikawa-sh.el.tym.ed.jp